

## 第6回 Intensive Course

### 医薬品開発・規制の「迷信」を探る

- 新薬の研究開発・承認審査・保険適用をめぐる都市伝説を乗り越えよう -

日時: 2009年1月24日(土) 9:30 ~ 17:00

場所: 東京大学医学部鉄門講堂

医薬品の有効性・安全性の科学的評価や社会における薬の価値評価は難しい。難しいがゆえに、あるいはその難しさに乗じて、この世界には、真偽が定かではない主張や言説が蔓延している。何ら理論的な根拠を持たぬ主張・言説、思い込みであっても、影響力が大きいプレイヤー(メディアを含む)がそれを口にすれば、それがこの世界の「常識(迷信)」となって、その後の政策やビジネスの動向を事実上決めてしまうことがある。一度こうした流れが始まると「迷信」が「迷信」を再生産する悪循環が発生し、真偽を冷静に議論することはますます難しくなる。

6回目となる今回の集中コース(Intensive Course)では、医薬品研究・開発・規制の各相における「迷信」を具体的に取り上げ、その由来、真偽・真贋の程度、医薬品の研究開発、社会への影響をできる限り根拠に基づいて議論する。また、「迷信」を受け容れるヒト(すなわち我々自身)の側にも注目し、「迷信」と「迷信に寄り添う人々」が生じる構造の俯瞰を試みる。その上で、今後の医薬品研究・開発、社会にとって利益のある言説・主張のあり方、建設的な議論を生むための心構えを参加者とともに議論する。

#### 【プログラム】

9:30-9:40 挨拶 (東京大学大学院薬学系研究科 研究科長 杉山 雄一)

9:40-9:50 今回のICの趣旨説明

9:50-11:50 **(第1部) 医薬品の研究開発・承認審査をめぐる産業界の「迷信」**

・講演: 岩崎 利信(塩野義製薬(株) 開発部長)

小宮山 靖(ファイザー(株) 統計・解析部 統計コンサルティンググループシニアマネージャー)

・ディスカッション(パネリスト、フロア)

11:50-13:00 昼食休憩

13:00-15:40 **(第2部) 医薬品規制当局の「迷信」、出版・報道の「迷信」**

・講演: 橋本 宗明(日経バイオテック編集長)

森 和彦(厚生労働省 医薬食品局 安全対策課長)

柴田 大朗(国立がんセンター 多施設臨床試験・診療支援部薬事・安全管理室長)

・ディスカッション(パネリスト、フロア)

15:40-15:55 休憩

15:55-17:00 **(第3部) 薬価、保険収載をめぐる「迷信」**

・講演: 福田 敬(東京大学大学院医学系研究科 准教授)

・ディスカッション(パネリスト、フロア)

#### 参加費

早期登録(2008年12月31日まで); 一般8,000円 アカデミア6,000円

後期登録(2009年1月1日以降); 一般12,000円 アカデミア8,000円

\* 尚、RC受講生は会員割引(参加費の2,000円引き)でご参加になれます

#### 申込方法

HP(<http://www.f.u-tokyo.ac.jp/~regsci/index.html>)より登録用紙をダウンロードし、e-mail([prstokyo@mol.f.u-tokyo.ac.jp](mailto:prstokyo@mol.f.u-tokyo.ac.jp))または、FAX(03-5800-6949)宛にお送り下さい。

#### 問合せ先

東京大学大学院薬学系研究科医薬品評価科学PRS事務局 岡嶋、小幡

TEL:(03)5841-1692 FAX:(03)5800-6949 e-mail:prstokyo@mol.f.u-tokyo.ac.jp